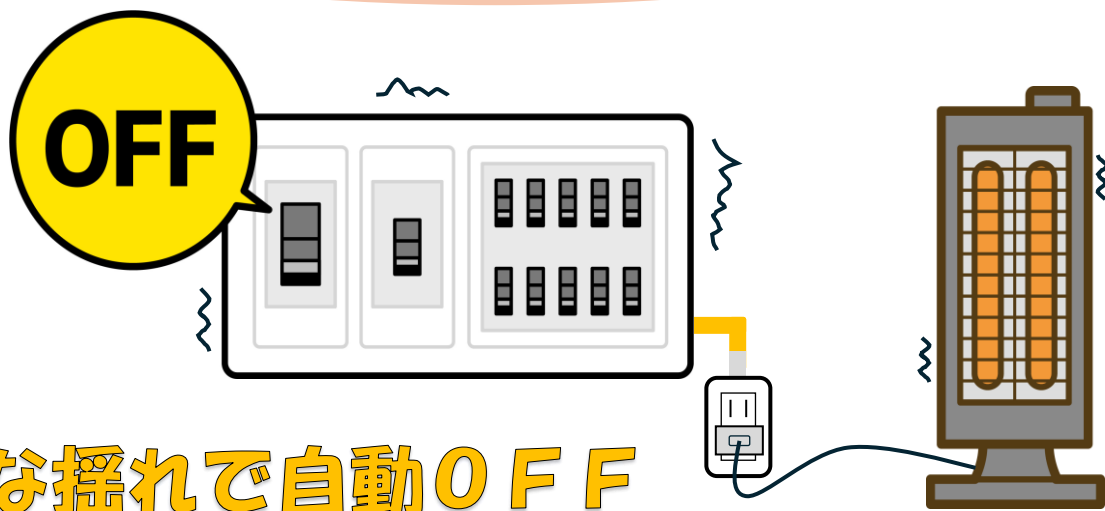


電気火災を防ぐため
**感震ブレーカーを
設置しよう！**



大きな揺れで自動OFF

今治市にお住いの住宅所有者を対象に
感震ブレーカー(分電盤タイプ)の

令和6年度 **新設**

購入・設置費用を一部補助！

補助金額：設置費用(税抜)の1/2(上限30,000円)

受付期間：令和6年5月20日(月)～令和7年1月31日(金)

設置期間：令和6年4月1日以降

対象工事：今治市内の電気工事業者が行う

分電盤タイプの感震ブレーカーの増設・取替

補助対象の製品の確認は、今治市HPをご覧ください☞



※耐震対策等と合わせて取り組むとさらに効果的です。

〈お問い合わせ先〉

補助の内容について：今治市役所建築住宅課 TEL:0898-36-1566

購入設置等について：今治電気工事協同組合 TEL:0898-32-6784



地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

電気火災の事例

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱

▶ 停電した状態から通電し、ストーブが作動

▶ 紙類に着火
火災が発生

家具が転倒し、「電気コード」が下敷きや引張で損傷

▶ 通電の瞬間、コードがショート

▶ 散乱した室内で、近くの燃えやすいものに着火

感震ブレーカーとは

感震ブレーカーは、大きな揺れを感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

設置にあたっての注意事項

感震ブレーカーの設置に際しては、急に電気がとまっても困らないための対策と合わせて取り組むことが必要です。

- 生命の維持に直結するような医療機器を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。
- 夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備しましょう。

自動でOFFになったブレーカーを上げる前には、安全確認を事前に行うことが必要です。

- 電気の復旧に伴い地震によって散乱した室内で電気ストーブや照明器具に通電し、近くの可燃物に着火する場合があります。
- 地震により電気配線の被覆や電気機器本体が損傷している状態で通電すると火花が発生することがあります。その火花が可燃物や漏れているガスに引火することで火災になる場合があります。

